

木の窓のある暮らし
木の窓のすゝめ



ドイツでは木製窓はハイグレード品として 20%普及しています

日本では 0.1%

性能はもちろんだけど木のぬくもりと質感は

代わりがありません

コストを考えなければ木製トリプルガラスの1択です

では何故選ばれないのか？



“木の窓が性能がいい”
というイメージがなく
むしろ木は腐るし
乾燥収縮で隙間がある
木の窓は性能が悪い
というイメージ

アルミサッシが普及する
前はほとんどが木の窓
若い人は木の窓を
みたこともないかも
しません

今の木の窓は海外で
進化をとげ、木の弱点を
克服しています



窓を選ぶ

「質感で選ぶと

自然素材の

木製がいいなあ

」



性能で選ぶ

熱貫流率 (W/m²·K)

木 > 樹脂 > 樹脂アルミ > アルミ

1.5 1.7 2.33

4.07

トリプルガラスにすると樹脂で 0.9
木の窓なら 0.8



フレームの素材

熱伝導率 (W/m·k)

アルミ 210

樹脂 0.17

木 0.12

アルミと樹脂では 1700 倍

断熱性能で考えると

アルミは外皮に使ってはいけない事がわかります



ガラスの性能

E-CLAZ	国内トリプル		国内ペア	
	日射取得型	日射遮蔽型	日射取得型	日射遮蔽型
熱貫流率 (W/m ² ・K)	0.53	0.63	0.62	1.13
日射取得量	0.60	0.48	0.32	0.38

冬は日射熱が暖房負荷を軽減

Low-e コーティングで断熱性能を上げると

日射取得率が下がる傾向がある

高い日射取得率を保ちながら断熱性能をあげた

E-CLAZ はスゴイ



スペーサーの性能

スペーサーはガラスとガラスをつなぐ部材です

SWISS スペーサー > 樹脂スペーサー > アルミ

折角ガラスの性能をあげても

スペーサーがアルミだと熱がだだもれです

詳しくは SWISS スペーサーの HP で▶

<https://www.saint-gobain.co.jp/jp/hanglass/product/SWISSPACER>





窓が選べるなら
木製トリプルガラス
 $Uw=0.62$ ECLAZ SWISS スペーサー
がいいね ということに

木の弱点の腐るを克服するために屋外側は
木が見えない壁の中に埋め込まれたおさまり

あとはコスト次第



施工事例集

- 佐藤の窓 -

s m a r t w i n



景色を切りとる
額縁の役割を
果たす木の窓
そこから見える
景色が暮らしを
豊かに



窓から入る
日差しが
気持ちいい
キッチン
ダイニング
思わず
早起きしたくなる
「朝ごはん」
を楽しむ
空間づくりに



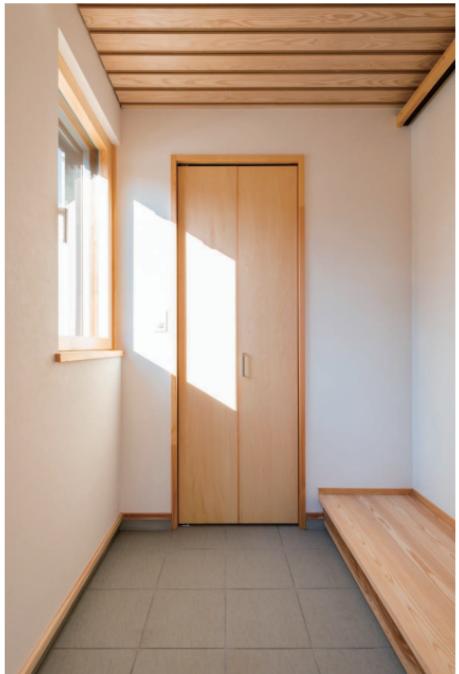
田園風景を
木の窓から
望む
木の窓は
空間に
ぬくもりを
もたらす



断熱性能が
高ければ
冬の窓は

「暖房器具」

南面に大開口
の窓を設けて
日差しを
たっぷり
取り込んで





熱橋（断熱欠損）
の最小限化を
徹底した
デザイン
窓と外壁を
建築的に
一体化



日本でつくるから
メンテナンス
万一の故障対応も
安心
高性能な木の窓を
もつと自由に
使える選択肢を

木の窓が普及するためには海外と同じ価格で買えること
ただ輸入では高くなる
海外で進化した木の窓を日本でつくり安くする

木の窓をつくる会社

「レインボーオーシャンビュー」は
ドイツの smartwin 社とライセンス契約を結び
世界最高の断熱性能の木の窓をつくります
“木の窓のある暮らし”をもっと身近に選べるように



「いい窓」 × 「いい家」 パッシブハウスの普及を

佐藤の窓 smartwin

